

「いわき市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、市職員の給与や職員数の適正化など、主な内容をお知らせします。詳しくは、市ホームページをご覧ください。



人件費の状況

●歳出総額と人件費（令和6年度決算）

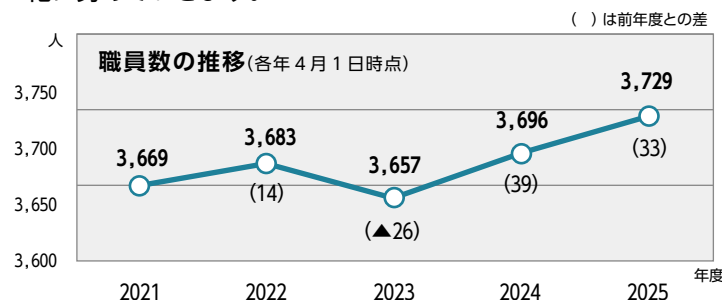
歳出総額	人件費
1,556億円	146.1億円(9.4%)

●人件費の内訳（令和7年度当初予算）※退職手当は除く

給料	期末・勤勉手当	諸手当	総額
94億円	39.3億円	16.8億円	150.1億円

職員数の適正化

将来にわたり持続可能な行財政運営を確立するため、今後
も限られた人材を最大限に活用するとともに、職員配置の工
夫や多様な任用形態の活用などを図りながら、職員数の適正
化に努めていきます。



一般行政職の給与など

市職員の給与は、国や他の地方公共団体の職員給与、民間事業所の従業員給与との均衡などを考慮して
定めています。

●平均給料など

令和7年4月1日時点

平均年齢	43歳6カ月
平均給料月額①	342,700円
平均諸手当月額②	65,400円
期末・勤勉手当③	1,698,000円
年額(①+②)×12月+③	6,595,200円

※期末・勤勉手当については、前年度における平均額

●初任給

令和7年4月1日時点

大学卒	242,500円
高校卒	210,600円

※初任給、期末・勤勉手当については、令和7年度給与改定後の数値

●主な職員手当

令和7年12月1日時点

期末・勤勉手当	4.65月分
退職手当（最高限度額）	47.709月分
住居手当（最高限度額）	28,000円/月
扶養手当	配偶者:3,000円/月 子:11,500円/月 子(16~22歳):16,500円/月 父母など:6,500円/月
通勤手当（最高限度額）	自家用車など:70,600円/月 公共交通機関:150,000円/月
時間外勤務手当	350,287円/人 ※令和6年度平均支給年額

昨年11月26日、農林水産業の若手担い手6名と内田市長による「市長と語ろう、いわきライフ」を実施し、いわきの農林水産業における魅力や今後の展望などについて意見を交わしました。

農業への思い

自然体験が少なくなっ
た子どもたちのために
も観光農園としての役
割を担い、まちを元気
にしていきたいです。
新規就農者を増やすた
めにも、販路開拓に向
けた支援の必要性を感
じています。

ブルーベリーファームいわき
渡邊 充彦さんBUNFARM
市川 文香さん

たくさんの種類の野菜
を作ることにこだわっ
ています。食べたこと
のない野菜を知ってら
い、直売所などで直
接消費者の方と触れ合
うことで「身近な存在
な農家」でありたいで
す。

水産業への思い

漁業への夢を諦められ
ず震災後に父の後を継
いで漁師となりました。
仲間と若手漁業者の団体
「いわきFisher's Network」
を立ち上げ、担い手確
保などに向けた挑戦を
行っています。

漁師
佐藤 文紀さん

大学卒業後、一般企業
に就職しましたが、研
修制度を利用し漁師と
なって1年目です。私
のように新しく水産業
に参入する方は珍しい
ですが、持続可能な漁
業に貢献したいです。

漁師
門馬 脩二さん

林業への思い

「林業アカデミーふく
しま」で学び、今の会
社に就職しました。林
業の担い手不足は難し
い課題ですが、業界で
の素晴らしい技術者が
認知されていくことで
林業自体が注目される
と思います。

遠野興産株式会社
鈴木 史弥さんいわき市森林組合
遠藤 光琉さん

いわきの7割を占める
山林を適切に活用する
ための森林管理をして
います。物価高騰など
課題も多いですが、少
しでも質の良い木材を
届けたいという思いで
働いています。



いわき市長 内田 広之

農林水産業は本市の基幹産業です。本市には、伝統
的かつ魅力的な農林水産物がたくさん存在します。

その一方で、こうした豊かな地域の特産を次世代につ
ないでいくためには、担い手の確保が喫緊の課題と
なっています。

地産地消で地域にものが流通していくのは素晴らしい
です。「稼げる農林水産業」を市としてしっかりと
支援し、いわきの未来を守っていきます。

いわき市議会12月定例会が、昨年12月4日から18日までの15日間の会期で開催されました。
条例廃止・改正や補正予算などについて審議され、41議案が可決・同意されました。
また、継続審査であった決算関連の21議案についても認定されました。



主な議決内容

国の総合経済対策を踏まえ、市民や事業者の皆さんへ手厚い支援を迅速に届
けられるよう、水道料金（基本料金）の免除や子育て応援手当の事業費などにつ
いて可決されました。詳しくは、市議会ホームページをご覧ください。
か、議会事務局（☎22-7535）へお問い合わせください。



TOPIX

6

市県民税の申告相談受付



お問い合わせ

市民税課 ☎22-7426・7427

本年1月1日現在、本市に住民登録のある方は、原則として所得の申告が必要です。郵送での受け付けのほか、各地区に申告会場を設けますので、期間内に申告するようにしてください。

申告期間

2月2日(月) ~ 3月16日(月)必着



申告方法

郵送または各地区の申告会場へ持参

- ※ 申告会場は混雑が予想されますので、可能な限り郵送での申告をお願いします
- ※ 各地区の申告会場など、詳しくは市ホームページを確認してください
- ※ 令和8年度分からeLTAXで電子申告ができます

申告が必要な方

本年1月1日現在、本市に居住する方で、次のいずれかに該当する方

- ☐ 給与支払報告書が勤務先からいわき市に提出されていない方
- ☐ 給与以外に所得があった方
- ☐ 営業・農業・不動産などの所得がある方
- ☐ 雑損・医療費・生命保険料などの控除を受ける方
- ☐ 令和7年中に所得がなかった方
- ☐ 非課税所得（障害・遺族年金、雇用保険、児童扶養手当など）があった方

- ※ 公的年金等の収入金額が400万円以下で、かつ公的年金等以外の所得が20万円以下の方で、所得税の確定申告をする必要がない方でも、控除を受けたい場合は、市県民税の申告が必要です
- ※ 確定申告をする方は、市県民税の申告は不要です
- ※ 申告の内容によって、税務署が開設する確定申告書作成会場を案内する場合があります

申告に必要なもの

- ☐ マイナンバーカードまたはマイナンバーのわかる書類と本人確認書類
 - ☐ 給与所得者や年金受給者は、源泉徴収票など
 - ☐ 自営業や農家の方は、収入金額や必要経費を記入した帳簿など
 - ☐ 国民健康保険税・介護保険料等の領収書、各種控除証明書、医療費控除の明細書など
- ※ 事業所得に係る収支、年間の医療費など、あらかじめ整理・計算してお持ちください

注意事項

申告期間中は、市民税課窓口では受付しません。また、申告がない場合は、国民健康保険税等が正しく算定されず本来の負担額よりも上がってしまう場合や、所得証明書や課税（非課税）証明書が発行できないなどの支障が生じるおそれがあります。

いわき税務署から確定申告のお知らせ

いわき税務署 ☎23-2141

スマホ（またはパソコン）とマイナンバーカードを利用すれば、自宅から「e-Tax」で24時間申告することができます。確定申告会場は混雑が予想されますので、ぜひ国税庁HPより「e-Tax」をご利用ください。

いわき税務署では、2月16日(月)から3月16日(月)までの間、イオンいわき店に確定申告会場を設けます（土日祝日を除く9時から16時）。開設期間中、いわき税務署には申告書作成会場は設けておりません。



【確定申告に関する注意事項】

- ☐ 会場での相談を希望される方は、LINEでのオンライン事前予約をお願いします。当日枠には限りがあります。
- ☐ 会場ではご自身で申告書を作成いただきますので、作成に使用するスマホ、マイナンバーカードおよびマイナンバーカードに設定した2つの暗証番号（数字4桁と英数字6～16文字）を持参してください。また、マイナンバーカードの電子証明書が無効化されていないかを来場前に必ずご確認くださいをお願いします。

TOPIX

4

技能功労者・優良技能者を表彰



お問い合わせ

産業ひとづくり課 ☎22-7478

市内の卓越した技能者を対象とする技能功労者・優良技能者に17人の方々を決定しました。昨年11月18日には、その功績をたたえ表彰式を行いました。

技能功労者

猪狩 力 (建築大工)
佐藤 輝夫 (塗装工)
佐野 義則 (調理師)
鈴木 正美 (量製造業)
高木 新治 (建築大工)
新妻 公美 (溶接組立工)
箱崎 康太郎 (庭師)
本田 真生 (電気工事士)
馬目 秀樹 (理容師)
矢口 克弘 (配管工)
山崎 勝幸 (建築大工)
山野邊 邦臣 (石材加工)

優良技能者

伊藤 康範 (電気工事士)
鈴木 学 (配管工)
中島 純 (塗装工)
中島 知憲 (石材加工)
西森 徹治 (調理師)

※部門ごとに五十音順・敬称略



市長メッセージ

長年にわたり技能一筋に力を注ぎ、技術を磨いてこられました皆様に深く敬意を表します。産業、経済の源は「ものづくり」にあり、伝統ある地場産業の育成や、地域に培われてきた「匠」の技を継承することは大変重要です。その技能を受け継いでいく「ひとづくり」が、これからも輝き続けるいわきの原動力となるよう、なお一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

TOPIX

5

バスやタクシーの運転手に興味のある方へ

バスやタクシーの運転体験会

お問い合わせ

公共交通課 ☎22-1170

地域交通の要であるバスやタクシーの運転手確保を目的に、運転体験会などを開催します。教習所内での走行で、講師が同乗してサポートします。無料で運転体験できる貴重な機会なので、ぜひご参加ください。

開催日

1月18日(日)

午前の部

10:00~12:00

午後の部

13:00~15:00

場所

平中央自動車学校（内郷小島町天ノ田15-2）

参加資格

普通自動車第一種運転免許をお持ちの方

定員

各30人(先着) ※バス・タクシーごとに午前・午後各15人

申込方法

申込フォームから



申込期限

1月15日(木)



お知らせ

運転体験会と併せて、実物の車両見学や写真撮影ができる「バス・タクシーの車両展示」や市内のバス・タクシー事業者が複数社参加する「就職相談会」を行います。（事前申込は不要）